

# 組NEWS合

Faculty and Staff Union of Kanazawa University  
発行：金沢大学教職員組合執行委員会  
住所：金沢市角間町 角間内線2105  
直通電話(076)262-6009 (FAX同じ)  
E-mail kanazawa@ku-union.org  
ホームページ http://www.ku-union.org

2008年12月22日

通巻1095号

## この号の内容

人事課長懇談会報告 1P・2P  
第19回全国医大懇参加報告 3P  
理系ジェンダー学に参加して 3P  
お知らせ 新年会・共済説明会 4P

## 当面の重点課題について人事課長懇談会を開催

12月1日(月)10時より人事課懇談が行われました。組合からは直江委員長はじめ四役、執行委員の9人が、大学からは深津人事課長等5名参加しました。

### 前回の交渉の積み残し課題の報告事項

【大学】懇談に先立ち、前回の交渉後の対応について報告したい。

病院のパソコンと血圧計の充実は現在順次進めている段階であり、PHSについては接続回線の増設に限りがあるので、装置の更新を検討中である。また、不用物品の活用は物品リサイクル掲示板をホームページ上に設けて活用を促す取り組みを行っている。アカンサスインターフェイスのバリアフリー化は経費の問題もあり現在検討中である。外国人教員の任期撤廃については、採用時に任期付きであることを明示している。教員枠の問題もあり、今後ともよく説明していきたい。附属幼稚園教員の義務教育手当の1/2支給については、人事院規則に準じており、これを上回る対応は困難である。

会計検査院から通勤手当について指導があり、現在、公共交通機関の1ヶ月定期で支給している手当を、経費節減となる6ヶ月定期の額に2009年4月から見直す予定である。

【組合】病院でのPHSは患者からのナースコールや看護師間の連絡にも使用しているので、早急に回線増設をお願いしたい。

【大学】平成18年度から5年間で5%の人員費削減が求められているため、人員費増に繋がる要望には簡単には応じられないことをご理解願いたい。

### 人事院勧告の指針(勤務時間短縮、時間給改善、パートボーナス支給)の早期実現について

【組合】今年度の人事院勧告では勤務時間の15分短縮が指針として出されているが、これに対する大学の対応はどうなっているのか。

【大学】勤務時間を短縮する方向で考えているが、具体的な提案には至っておらず、現在、各部署の実情を調査している。終業時間を早めるか、昼休みを延長す

るか、また、超勤手当支給額への影響や病院の看護師の三交替シフトへの影響などを考慮して対応したい。

【組合】看護師の三交替への影響とはどういうことか。  
【大学】就業時間が15分短くなると、三交替勤務では引継等の時間が少なくなり業務に支障をきたす可能性がある。

【組合】厳しい財務状況や職場単位の問題はあるが早急の対応をお願いしたい。

【組合】非常勤職員を含めた勤務時間短縮に伴う1時間あたりの給与額の改善はどのように考えているのか。

【大学】非常勤職員の給与制度は2つあり、定額制と従前額を保障している場合であるが、様々な職種との兼ね合いもあり検討課題であると認識している。また、人員費削減は本学として必ず実行しなければならない課題であり、今まで以上に厳しい状況であるが、段階的に検討したい。

【組合】資料館のパート職員は職務内容が専門的であるが、現在、労働意欲を失っている状況にある。また、一般事務職では常勤職員は定期的に異動し、勤続年数が長いパート職員の方が職務を把握している場合が多い。このため、教員はこのようなパート職員を非常に頼りにし、サポートもしてもらっている。

【大学】定額制以外の職員の場合は現給保障の立場で積算している。人員費削減の方向である。

【組合】人事院勧告の指針もあるので是非考慮してほしい。

【大学】パートタイム労働法の改正では、処遇改善から経歴に応じた単価改訂の努力義務を出しているため、今後、時間給の改善を図りたいと考えているが、もともと事務補佐員の910円は大卒新卒の時間単価としては低いものではない。引き上げの改善も検討しているが、下限の単価も検討している。

【組合】共同研究等の外部資金を有効利用して、パート職員の処遇改善を行えないか。

【大学】間接経費に関するルールを変更しないと実現は難しい。

【大学】5年間の人件費削減が強く求められている現状では、人件費抑制を全体を見ながら検討し、時間給の定額制については段階的な改善は必要と考えている。もう少し議論を進め、パート職員の業務内容によって改善すべきところは検討したいが、個別に見直すことは組合と意見交換しながら、今後議論していきたい。

#### 教職員の評価について

【組合】教職員の評価について現状はどうなっているか。

【大学】一般職員については、現行の評価方法から、人事院が国家公務員に対して実施予定の新たな評価制度の導入を考えている。職員との面談の中で設定した目標に対して、随時進捗状況を確認しながら評価する方法を検討している。

【組合】教員評価も試行の段階で、現在、自主申告した評価内容に対する評価を行うように各系長に依頼が出ているが、これについてはどうか。

【大学】教員評価について人事課ではなく評価室が対応している。他の国立大学では事業報告書の中で教員評価を実施している大学が増えてきている。業績評価を行うことは自ずと給与査定に繋がっていくのではないのか。

【組合】評価結果を使用する場合は、使用情報の公開を確約して欲しい。また、評価基準の厳格化により、教職員個々の人間性の喪失が危ぶまれる。今後とも、組合との協議の上で取り組んでいくことを希望する。

【組合】人件費5%削減は必ず実行しなければならないのか。生活を守ることも大切であり、どのように工夫して対応するか、具体的事例を示しながら方向性を出してもらいたい。双方の不信感につながらないように慎重に対応してもらいたい。

【組合】大学が考える評価は成果主義とは違うスタンスなのか。本人の知らないところでは評価しないということか。はっきりした段階で教えてほしい。

【大学】目標管理制度として、本人と一緒に実現できるようプロセスを含めて検討したい。組合とは随時意見交換を行っていきたい。人事院が作成した評価基準を文部科学省から取りよせて検討し、試行期間を設けた後に導入していきたい。

#### 寒冷地手当に代わる冬期手当の新設について

【組合】北陸ではスタッドレスタイヤなどが必要で、是非、寒冷地手当に代わる冬季手当の新設を考えてもらいたい。

【大学】北陸は季節統計上からも寒冷地から外れているので、現状では難しい。市町村も手当支給を止めているところが多い。

【組合】寒冷地手当に関わらず、他の手当も含めて前

向きに検討して欲しい。

【大学】寒冷地手当は廃止されたが、地域手当が導入されて、金沢大学では3%分の給与が上乘せされたので、まるっきり手当が削られた訳ではない。

#### 通学歩道の整備について

【組合】多くの学生が田上地区のアパートを借りていることから、角間南地区の造成で通れなくなった田上新町から環境保全センターに至る山道を通学・通勤路として整備してほしい。

【大学】場所を正確に把握していないので、詳細を調査した後に検討したい。

#### 教職員の健康管理と業務の均等化について

【組合】多忙化問題に関して、教職員の実態調査を実施することになっていたが、これについてはどうか。

【大学】法人化後、職員の健康管理を強化している。大学としても問題視しており、具体的な案は申し上げられないが、現在検討中である。

【組合】病院職員は多忙化により年休取得も厳しい状況にあり、定着率も悪いと聞いている。現状をしっかりと把握して予防策を含めた早急の対応を望む。

【組合】看護師でも健康悪化を訴える人が増えており、その原因がますます複雑化している。数年間の継続した調査は行っているのか。

【大学】看護師の退職は採用から2、3ヶ月の間で数件あった。教員も全体的に増えている。また、実態調査については毎年7月に実施している。

【組合】病気の予防体制を検討し、職場環境を改善する対策を行ってほしい。

【大学】労働安全衛生委員会でもこの問題に特化して対処しなければならないと重視している。

#### 最後に

【組合】人件費の単純な削減方針だけではなく、パート職員のボーナスを含め諸問題に対する明確な検討内容を伺いたい。

【大学】昨年度から様々な改善策を立案しているが、今後も財務内容を鑑みて検討したい。

【組合】非常に高度な仕事を行っている非常勤職員は現状の定額制について不満が強いので、早急に取り組んでいただきたい。

【大学】業務内容にあった単価を設定しているつもりだが、個別に見直すことは組合と意見交換しながら、今後議論していきたい。

【組合】これから統一要求書を作成し、要望を再度提出させていただきます。



## 12. 2金沢大学、理系ジェンダー学に参加して

学会費出していただいております。自分のためになる発表に行かせていただいております。お金まで出していただいております。本当に恐縮しております。そして、何よりもっといなくありがたく、しっかり勉強して田崎先生のような、人を引き付けられる研究者になれるよう、あきらめず一歩一歩進んでいけたら幸せです。道のりは遠いですが・・・

先生は私の一生の恩師、だから恥ずかしくないように役に立つことをこれからも続けていきます。昨日はジェンダー学で先生の講演を聴講できてほんとうに良かったです。先生の子育てと研究、仕事を同時にこなし、しかも論文まで書く。先生はやっぱりすごいです。

そして、私たちのような一般の主婦に夢と希望を与えてくださいます。先生の生き方が私にとって学びです。私は先生に会って考え方が前向きになりました。以前は一人で好きな勉強をしてパートに行ければそれでありがたいと思っていました。しかし、それはただの自己満足に過ぎず世の役に立つためでもなく自立もしていません、ただの趣味だということがわかりました。

世の中には実力を持った女性たちがたくさんいますが生かされず家庭のためだけに一生を捧げるのが普通になっています。それで満足し幸せなら自分で選んだ道だから良いと思いますが、何故、熟年離婚が増えているのかもわかります。田崎先生を知ることによって多くの主婦が変われると思います。家庭と仕事の両方を大切にできるはずですよ。

少子化問題を解決するには主婦がパートではなく正規で働ける場所を提供する社会づくりをすることが今、一番必要なことです。私も今まで正規の仕事に恵まれてきませんでしたのでパートの気持ちはわかります。皆が前向きな心を持てば必ず社会は変わると思います。だから、私もその中の一人として諦めず研究していきます。

本日も楽しくためになるゼミ、ありがとうございました。今から論文の続きをがんばります。私のような主婦でも素晴らしい出会いをきっかけに希望を持って勉強、仕事と家庭を両立している者がいることを知っていただけたらと思います。  
(一社会人院生)



## 全大教中部ブロック勉強会に参加して

10月13日名古屋工業大学での全大教中部ブロック主催「大学法人の財政を読む」に参加してきました。

大学との交渉で、人件費を5%削減しなくてはならない、3%のマイナスシーリングが、とか言われて、よくわからないままですごすご引込むのも腹が立つのでいい機会でした。

講師は大学の法人化の際の文科省の委員、その後は静岡大学の副学長と、会計学の専門家として裏も表も見てきた方でした。3時間ぎっしりの内容で、質問時間も足らない状況でしたが、私に理解できた範囲で一部紹介します。

・なぜ基盤的研究費がこんなに減ったか。

ほとんど学長戦略経費のため。学内のお金をもらうためにまで書類仕事が増やされている。

・なぜ大学が黒字を出しているのか。

運営交付金は毎年減少し、業務量は拡大し、業務量の拡大に伴う業務費用は増加している。それに対する増収努力によって、補填するだけでなく会計上の利益も生み出している。

その現場では、研究者は研究時間を削られ、パートタイム職員は低賃金にあえぎ、事務職員は心身の異常を来している。

せっせと余らせておかげで、財務省はさらに運営交付金の見直しを言い出している(10月15日財政等審議委員会)。

・なぜ人件費を減らそうとするのか。

5年間で5%減らす、という際の計算の元になっているのは常勤の教職員の給与で、非常勤職員の給与は含まれない。この目標はほとんどの大学で欠員の不補充などで目標以上に達成されている(全国平均6.1%)。法人化後は人件費が減ればその分を何に使ってもいい。パートタイム職員の給与も事業報告では人件費に含まれる。公務員時代の物件費扱いという感覚がまだ抜け切れていないところがあるが、正式に大学と雇用契約を交わした労働者である。ボーナスを出すのも時給を上げるのも大学独自の判断で行える。

大学の会計というものは大変複雑でわかりにくいものだそうですが、事業報告の公開が義務付けられており、金沢大学のホームページでも見られます。大変大まかな括りでしか数字が出ていませんが、毎年の変化や注釈で判る点もあります。なかなか見る暇がないというのが現状でしょうが。部局単位の予算決算など、より詳しい情報の公開を求め、チェックするといいい、国立大学の存在意義は収益を上げるというものではない、現場の状況はこうなんだと組合から訴えていく必要がある、という講師の言葉にがんばらなくてはならないなと思いました。(s)





## 金沢大学教職員組合

# 新年会

日時  
会場

2009年1月23日(金)午後7時～  
KKRホテル金沢

会費は2000円です。

- ◎ 楽しいゲームなど企画も盛りだくさん計画中
- ◎ 2009年3月末退職者の集い(該当の方はご招待)
- ◎ 詳細は次回ニュースにてお知らせいたします



## セカンドライフへのご提案説明会 ～ご退職後の教職員共済ご活用説明会～

教職員共済から、ご退職後の生活について、共済商品継続ご利用ならび生活設計のご提案をいたします。

ご退職がまだ数年後の方、ご家族の方、いままで教職員共済のご利用のない方も、どうぞお気軽にご参加ください。

※「教職員共済」は、教職員の方がご利用できる共済です。是非ご検討のひとつにお加えください。

1月20日(火)17:30～  
会場/組合事務所



夕食を用意します。準備の都合もあり、参加ご希望の方は1月13日(火)までにご連絡をお願いします。



北陸労働金庫(金沢市)は19日、解雇などによって入居していた社員寮などを出なくならなくなった人を対象にした融資を22日から取り扱うと発表した。

### 北陸労働金融

22日から

は50万円、資格がない場合は176万円。金利は固定で年1.0%(別途保証料0.5%)返済は据え置き期間6カ月後10年以内。取扱期間は決めていない。ハローワークの証明書が必要。全国の13労金で取り扱う。

北陸中日新聞  
12月20日付

## 入居費用救いの手

お近くに困ってる方が  
らっしゃいませんか?